

追悼 益川敏英先生ご逝去

ご冥福をお祈り申し上げます。
先生ご執筆書籍のご紹介



2021年7月23日にお亡くなりになられたノーベル物理学賞受賞者の益川敏英氏は物質を構成する基本的な粒子のひとつ「クォーク」が6種類あることを最初に予想した、素粒子研究の偉人です。

益川先生は小社より、『パリティブックス いま、もう一つの素粒子論入門』を上梓いただいています。最小限の前提で相対論・量子論の基礎から始めて素粒子の標準理論までがコンパクトにまとめられ、全体を俯瞰できる本となっています。

理科年表の付録より。

2008年、益川先生は南部陽一郎先生、小林誠先生とともにノーベル物理学賞を受賞。受賞理由は「クォークの世代数を予言する対称性の破れの起源の発見」となっている。

益川先生ご執筆書籍注文書 丸善出版発行 条件:返条付き	ご注文数	☆貴店番線印☆
<p>新装復刊 パリティブックス</p> <p>いま、もう一つの素粒子論入門</p> <p>益川 敏英 著</p> <p>パリティ編集委員会(大槻義彦責任編集) 編</p> <p>本体価格 1,500 円</p> <p>ISBN:978-4-621-30161-6 B6判 174 ページ</p> <p>※現在棚卸中のため取次搬入 8月4日以降予定</p>	部	